

めぶきアセアンレポート

MEBUKI ASEAN REPORT

2021年11月号

CONTENTS

- ◇ 【 ホーチミン通信 】 ～ベトナム南部のコロナ規制と企業への影響～ . . . P.1
- ◇ 【 アセアン駐在員コラム 】 P.4
- ◇ 【 アセアン各国ニューストピックス 】 P.5
- ◇ 【 アセアン・インド休日情報 】 2021年11月～2022年1月 P.6
- ◇ 【 めぶきFGアジアネットワークのご紹介 】 P.7

常陽銀行シンガポール
駐在員事務所

63 Market Street
#11-03
Bank of Singapore
Centre,
Singapore 048942
TEL:65-6225-6543

足利銀行バンコク
駐在員事務所

689, Bhiraj Tower
at EmQuartier,
27th Floor, Room
No. 2714, Sukhumvit
Road, Klongton-nue,
Wattana, Bangkok
10110, Thailand
TEL:66-2-261-2852

常陽銀行ハノイ
駐在員事務所

5th Floor,
Sun Red River,
23 Phan Chu Trinh
Street,
Hoan Kiem District,
Hanoi, Vietnam
TEL:84-24-3218-1668

本レポートの内容につきましては、当行の信頼し得る先からの情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、信頼性を保証するものではありません。具体的に法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談くださいますようお願い致します。



常陽銀行



足利銀行



ベトナム南部のコロナ規制と企業への影響



ヴィエティンバンクトレーニー
田口 直之

ベトナム政府は、南部を中心とするコロナ第4波を抑え込むため、2021年5月末以降、感染者が急増した南部地域に社会隔離措置を発出しました。ホーチミン市では市民の外出を原則禁止にするなど、徹底した「ゼロコロナ政策」を実施してきましたが、厳格な感染防止対策の長期化による経済への打撃と市民への影響が深刻化する状況となりました。

こうしたなか、政府は9月下旬に、将来を見据えた現実的な対応策として、感染地域を中心にワクチン接種を進め、感染者の重症化防止を図りつつ、事業・生産活動の正常化に軸足を置く「ニューノーマル」（ウィズコロナ政策）への政策転換方針を発表しています。

1. コロナ第4波における感染者動向

2020年、ベトナムでは局所的にクラスターが発生したものの、感染者累計・死亡者は小規模に留まっていた。

しかしながら、2021年4月末から始まった市中感染の第4波では、デルタ株の急速な感染拡大により、ホーチミン市を中心に感染者が爆発的に増加しました。

ホーチミン市では、感染者の特定を目的として500万人規模の抗原検査を一斉に実施しましたが、感染に歯止めがかからず近隣省市にも感染拡大が飛び火する事態となりました。

そのため日系企業の多くが拠点を有する南部4省市では、7月初旬から最も厳しい社会隔離措置である首相指示第16号が適用されました。

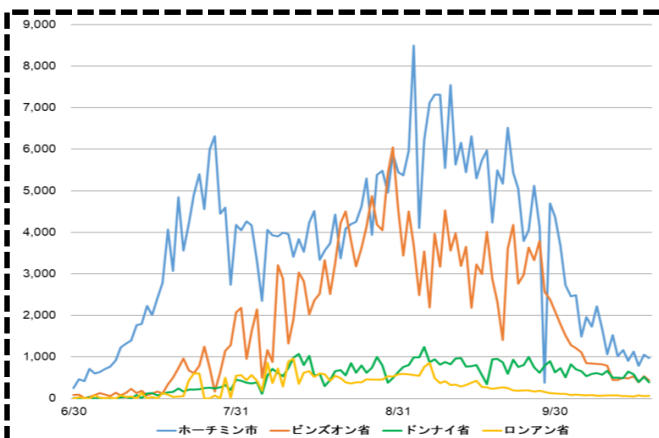
ホーチミン市では、その後も終日の外出禁止や食料品の配給など、矢継ぎ早に感染対策を講じるとともに、市民へのワクチン接種を急ピッチで進めました。

現在でも全国の1日の感染者数の半数以上を南部4省市が占めている状況ですが、感染地域への集中的なワクチン接種の効果もあり、1日の感染者数はピークアウトし減少傾向にあります。

一方で、9月のニューノーマル政策への転換発表以降、感染者が急激に減少していることや、コロナ第4波期に抗原検査で陽性が確認された累計15万人が、感染者として計上されていなかったという問題もあり、現地では感染者数の正確性に疑念を抱く人も少なくありません。



抗原検査受診時の様子



* ベトナム保健省のデータを基に作成

南部4省市の1日の感染者数推移
(2021年6月末～10月18日現在)

2. 社会隔離措置の長期化による企業への影響～ゼロコロナ政策下～

南部4省市では、2021年7月に工場の操業継続に関する規制が発出されました。企業は①従業員の労・食・住を工場内に集約する「住み込み操業」、②従業員の宿泊施設・工場間の往來のみを認める「1つのルート・2つのスポット」のいずれかの対応を求められました。

しかし、工場内での宿泊スペースの確保が困難なことや、宿直者への手当、定期的なPCR検査の受診などの負担が重荷となり、結果として、多くの企業が一時操業停止もしくは稼働率を下げたうえでの操業継続を余儀なくされました。

更には、操業を継続した企業においても、住み込み操業が工場内で密な状況を生み出したため、工場内でクラスターが発生し、管轄当局の判断により操業停止とせざるを得ない企業も続出しました。



住み込み操業の様子

ゼロコロナ政策下における工場の一時操業停止や稼働率の低下を受け、一部の企業では従業員の解雇に踏み切っており、労働者の失業問題が深刻化しています。

ベトナム統計総局によると、2021年7～9月期の全国の失業率は3.98%（ホーチミン市は9.93%）と過去10年で最悪となりました。

特に15～24歳の若年層は、3四半期連続で悪化し9%弱（ホーチミン市は15.12%）に達するなど、コロナ感染拡大や政府規制が企業財務を圧迫し、その影響が労働者へも波及しています。

人流・物流面では、各省市間・省市内の要所に検問所が設置され、一般人の移動は厳しく制限されました。

特例として許可された貨物運輸においても、通過時に必要な書類が管轄省市によって異なるため、その準備に時間を要し、更には各検問所での手続き自体にも時間を要するなど、物流網に大きな混乱が生じました。

スーパーでは生鮮品を中心に食糧が在庫不足となり、一般郵便物を含む配送も営業停止となりました。



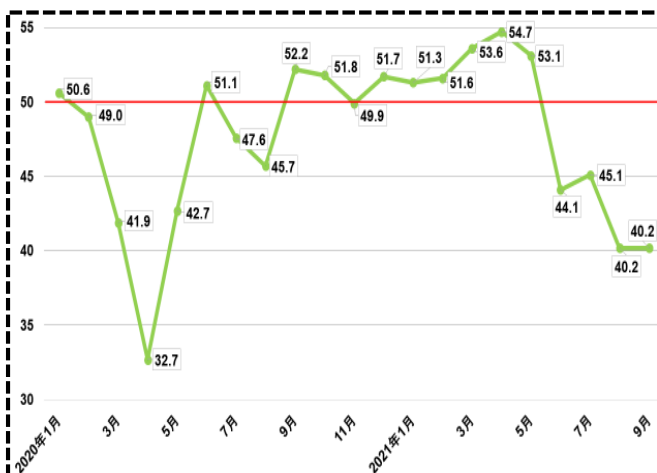
検問所の様子

厳格な隔離措置による影響は国内に留まらず、日本においても、東南アジアの感染拡大により、部品調達に滞る事態が発生しました。

トヨタ自動車や本田技研工業など、日本国内の工場を一時停止する企業もあり、サプライチェーンの混乱による影響が顕在化しました。

英国の調査会社IHSマークイットが発表した製造業購買担当者景気指数（PMI、※）では、ベトナムは2021年6月から4ヶ月連続で悲観圏となり、2021年9月にはASEAN主要国で最低となるなど、ベトナム国内の生産活動が停滞していたことが読み取れます。

※製造業の購買担当者を調査対象とし、新規受注、生産、在庫、雇用等の状況を評価する指数です。0から100の間で変動し50を超えると「前月比で改善や増加」、50未満は「前月比で悪化や減少」を表しています。



* IHSマークイット、JETROの資料を基に作成

ベトナムのPMI推移

3. 規制緩和による街の様子～ウィズコロナ政策下～

ホーチミン市では、ニューノーマル政策に基づく規制緩和を9月30日夜に発表しました。

同日以降、現在に至るまで連日のように詳細ガイダンスが発出され、急速に事業・生産活動の正常化に向けた舵取りがなされています。

同市では18歳以上の2回目ワクチン接種率は10月17日時点で76%となりました。グリーンカードと呼ばれるワクチン2回接種証明書を所持することで、市内の移動が自由にできるようになるなど、ワクチン接種者を対象に各種制限が緩和されています。

グリーンカード所持者に認められる主な活動

- ・市内の移動（1回目の接種から14日以上経過で可能）
- ・結婚式、披露宴、葬儀（最大60～90名まで）
- ・会議、セミナーなどの屋内活動（最大60名まで）
- ・屋外活動（最大90名まで）

その他、一部の商業施設や屋内施設などではグリーンカードの提示を義務付けており、タクシーや配車サービスのドライバーからグリーンカードの提示を求められるケースも存在します。

一部の商業施設や屋内施設では、QRコード読み取り方式での訪問申告を来訪者に義務付けるとともに、各施設が独自の感染対策を講じるなどの感染対策を継続させています。

しかしながら、各施設は来訪者に対しQRコードを読み取るよう案内文を掲示しているものの、遵守する人は少ないようです。

また、長きに渡る規制疲れもあってか、一部のエリアでは人々が密集して大騒ぎをしている様子が見られるなど、政府が実施する対策が形骸化し、再び感染が拡大するのではと心配する声も多く聞かれます。



賑わう中心街の様子



徹底した感染防止対策で営業する市場の様子

ニューノーマル政策への転換により、ホーチミン市内の工業団地では、移動が自由化され、従業員の通勤が可能となり、多くの工場に住み込みから通常の操業体制へと勤務形態を変更しています。

一方、工場操業再開において最も深刻な問題になっているのが労働力不足です。

ニューノーマル政策により、失業率の改善が期待されていましたが、政策転換後に職場復帰した従業員は通常時の半数に止まっています。

移動の自由化により、コロナ禍の長期化で収入が減った出稼ぎ労働者や、感染リスクの高い大都市に留まることを恐れた地方出身者の帰省ラッシュが発生したことが主な要因です。

約50万人規模の（うち工場労働者は30万人）従業員が他省市に帰省したとされています。

コロナ禍前には、約400万人（うち工場労働者は120万人）の人々がホーチミン市内の企業に勤務していましたが、現状からすると、サプライチェーンの復旧には3～5ヶ月、労働者の再確保にはその3倍の時間を要するとの見通しも出ています。

こうした状況を打開し、通常操業体制への移行を支援する新たな政策が求められています。

4. おわりに

ベトナム南部では、市中感染の増加に伴い規制強化が迅速に実施されましたが、ニューノーマルへの政策転換下における規制緩和においても、疲弊した経済を一刻も早く回復させるべく、対応策が発表されています。その一方で、まだまだ課題も多く、今後の政策の動向や感染状況が注目されます。

現在のベトナムでは、地域により規制状況が異なりますが、既に平常時と変わらず経済活動を再開している地域もあります。ベトナムに関する現地情報やお困りごとがある際にはお気軽にお問い合わせください。

【シンガポール】 ～ヒンズー教の光の祭典『ディパバリ』～

『ディパバリ』は、光（善）が闇（悪）に打ち勝つことを祝うシンガポールの祝日のひとつです。ヒンズー暦の新年とされており、今年は11月4日です。この時期になるとリトルインドア周辺では、美しいイルミネーションを見ることができます。例年はたくさんの観光客や地元住民で賑わう特設マーケットが設置されるのですが、昨年はコロナの影響で設置はありませんでした。密を避け、イルミネーションをタクシーから眺めるのも、コロナ禍での新しいお祭りの楽しみ方かもしれません。

常陽銀行シンガポール駐在員事務所
現地スタッフ 関 順

【イルミネーションの様子】



【筆者撮影】

【バナナとコムの様子】



【筆者撮影】

【ベトナム】 ～ハノイの秋の訪れ～

ベトナムの北部地域は9月から11月にかけて、秋が続きます。昼間の最高気温は30℃になることもありますが、夏と違い、朝や夜は20℃前後まで下がります。ハノイの秋と言えば、バナナとコムであり、路上で販売されているのをよく見かけます。コムは熟す前のまだ緑色のもち米を揚げて、潰したもので、写真のように葉っぱで包まれています。コムは食べ方がたくさんありますが、バナナにコムをまぶして食べるのが一般的です。バナナの柔らかさ、コムのモチモチ感が相まって、ハノイの秋を感じさせます。2か月近くのロックダウンがようやく解除され、市内は路上販売の人が行き交うようになり、徐々に活気が戻ってきています。

常陽銀行ハノイ駐在員事務所
現地スタッフ グエン ティ トウイ

【タイ】 ～雨季の洪水～

8月～10月はタイの雨季です、タイは自然災害が少ない国ですが、水害に関しては毎年台風や大雨によりニュースとなります。

タイで起きた水害と言えば2011年の洪水が印象深いと思います。その時はバンコクまでが被害を受け、住宅団地での浸水の高さは最大150cmに達したと言われています。今年の洪水はバンコクより北の約20県で発生し、外国企業が多い工業団地などでの浸水被害は報告されていないものの、被害を受けた地区は広範囲となりました。タイの洪水対策は、地方都市ではまだ十分に整備されていませんが、2011年を教訓にバンコクなどの住宅街では大規模な排水設備が完備されるなど、生活への影響を最小限に止めるための洪水対策が進んでいます。

足利銀行バンコク駐在員事務所
現地スタッフ ピンパーペン・サウィター

【ロブリー県の住宅団地】



【筆者撮影】

〈経済関係NEWS〉

シンガポール



- (10/15) 金融政策、2年半ぶりに「引き締め」に
- (10/18) スタートアップの調達額、3Qは8.9億ドル

マレーシア



- (10/04) 来年に経済回復が本格化、財務省が予想
- (10/08) 外貨準備高1,152億ドル、半月で10億ドル減

タイ



- (10/11) 社債発行額、今年は3.3兆円突破見込み
- (10/12) 高度人材の外国人誘致策、所得税の減税検討

インドネシア



- (10/06) 上場企業、上期は61%の増益 大半が増収増益、観光などは不振
- (10/21) 大統領、コモディティ輸出規制強化を検討

フィリピン



- (10/19) 大手企業、資金調達を活発化 1000億ペソ規模、米利上げ見据え
- (10/22) 財務省、持続可能へ金融戦略 低炭素実現、気候会議でアピール

ベトナム



- (10/12) ホンダ二輪販売、上半期は13%減の83.6万台
- (10/19) EUとの投資保護協定、発効でFDI増加も

〈その他NEWS〉

シンガポール



- (10/04) 外国人労働者の居住施設、感染対策を緩和
- (10/18) 電力小売市場、事業者の撤退相次ぐ

マレーシア



- (10/01) 20年に州別観光収入、最大のスランゴール州が53%減
- (10/04) 公務員のワクチン接種義務化、11月1日期限

タイ



- (10/04) 反体制デモ参加の青年銃撃、容疑者を逮捕
- (10/11) 保健省、新学期に備えて学生のコロナ検査

インドネシア



- (10/11) 入国者の隔離期間、5日間に短縮で調整
- (10/13) 国営建設ワスキタ、コンクリート工場売却へ

フィリピン



- (10/14) IMF、フィリピンの21年成長率予測を3.2%に引き下げ
- (10/21) 未成年者と高齢者、条件付きで外出可能に

ベトナム



- (10/22) 金融機関再編計画案、国会審議へ
- (10/22) ハノイ-ホーチミン間に高速鉄道、開発計画決定

出典：NNA記事など

アセアン・インド休日情報

2021年11月

日	月	火	水	木	金	土
	1 PH	2 PH	3 JP	4 SG MY ID	5	6
7	8	9 CD	10	11	12	13
14	15	16	17 M	18 M CD	19 CD	20 CD
21	22	23 JP	24	25	26	27
28 M	29 M	30 PH				

2021年12月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5 TH	6 TH	7	8 PH	9	10 TH	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24 PH M	25 IN M ID MY PH SG
26	27	28	29	30 PH	31 PH TH M	

2022年1月

日	月	火	水	木	金	土
						MY CD PH TH 1 ID SG JP IN
2	3 VN TH	4 M	5	6	7	8
9	10	11 JP	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26 ID	27	28 MY	29
30	31 VN					

※ナショナルホリデーのみ掲載

出典：ジェットロ各国情報等

※祝祭日名省略

JP 日本

MY マレーシア

TH タイ

SG シンガポール

PH フィリピン

VN ベトナム

IN インドネシア

M ミャンマー

ID インド

CD カンボジア

めぶき F Gアジアネットワーク（１）

お客様の海外進出をサポートするため、様々な機関や外国銀行と業務提携を結び、支援体制の強化を進めています。

◎業務提携先一覧

提携先	常陽	足利	主な業務内容
中国銀行（中国）	●	●	中国国内情報の提供および各種金融サービスの提供
交通銀行（中国）	●		
中国信託商業銀行（台湾）	●		台湾情報の提供および各種金融サービスの提供
カシコン銀行（タイ）	●	●	タイ国内情報の提供および各種金融サービスの提供
バンコック銀行（タイ）	●		
バンクネガラインドネシア（インドネシア）	●		インドネシア国内情報の提供および各種金融サービスの提供
CIMBニアガ銀行（インドネシア）		●	
ヴィエティンバンク（ベトナム）	●		ベトナム国内情報の提供および各種金融サービスの提供
ベトコム銀行（ベトナム）	●	●	
ベトナム外国投資庁（ベトナム）	●		ベトナム関連セミナーの開催協力 ベトナム進出に関する各種支援、投資関連情報の提供
BDOユニバンク（フィリピン）	●		フィリピン国内情報の提供および各種金融サービスの提供
メトロポリタン銀行（フィリピン）		●	
インドステイト銀行（インド）	●	●	インド国内情報の提供および各種金融サービスの提供
バナメックス（メキシコ）	●	●	メキシコ国内情報の提供および各種金融サービスの提供
アグアスカリエンテス州政府ほか	●	●	メキシコに関する現地市場調査 投資情報の提供
日本貿易振興機構（JETRO）	●	●	海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
国際協力機構（JICA）	●	●	途上国での海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
国際協力銀行（JBIC）	●		海外展開支援融資の提供
日本貿易保険（NEXI）	●	●	輸出取引を行う際の海外取引リスクに備える各種貿易保険の提供
中小企業基盤整備機構		●	海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
東京海上日動火災保険	●	●	海外リスク情報等の提供
損害保険ジャパン	●	●	リスクマネジメントコンサルティングサービスの提供
三井住友海上火災保険	●	●	各種損害保険の提供
セコム	●		海外での安全システム・防犯危機商品の提供
総合警備保障	●		海外セキュリティサービスの提供

めぶき F G アジアネットワーク（２）

◎めぶきFG海外駐在員事務所

常陽銀行シンガポール事務所	63 Market Street, #11-03 Bank of Singapore Centre Singapore 048942 TEL:+65-6225-6543
常陽銀行ハノイ駐在員事務所	5th Floor, Sun Red River, 23 Phan Chu Trinh Street, Hoan Kiem District, Hanoi, Vietnam TEL:+84-24-3218-1668
常陽銀行上海駐在員事務所	上海市延安西路2201号 上海国際貿易中心1901室 TEL:+86-21-6209-0258
常陽銀行ニューヨーク駐在員事務所	712 Fifth Avenue, 8th Floor, New York, NY 10019 TEL:+1-347-686-8420
足利銀行香港駐在員事務所	Suite 1601, 16th Floor, Tower 2, The Gateway, Harbour City, Kowloon, Hong Kong TEL:+852-2251-9475
足利銀行バンコク駐在員事務所	689, Bhiraj Tower at Emquartier, 27th Floor, Room No.2714, Sukhumvit Road, Klongton-nue, Wattana, Bangkok, Thailand 10110 TEL:+66-2-261-2852

